

地域計画

策定年月日	令和7年3月26日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	延岡市 (45203)
地域名 (地域内農業集落名)	蔵 田 (蔵田集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	61.9 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	59.2 ha
② 田の面積	17.4 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	41.8 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1.9 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	15.6 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	45.9 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	5.8 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・本集落の農地は傾斜地が多いが、上崎集落と並び北方町の主要な果樹産地を形成している。
- ・農業者の高齢化も進んでおり、次世代を担う農業者が少ない。
- ・イノシシによる水稻の被害が発生している。特にサルについては、近年桃やぶとう等の果樹や露地野菜で被害が大きくなってきており、被害を未然に防ぐための集落ぐるみの対策が必要になっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・園芸作物(果樹)を中心とした営農形態を維持し、担い手への農地の集約化を進め、さらに農作業の効率化を図るため、スマート農業を推進する。
- ・JAや県等と連携を密にし、高品質で収量の高い栽培を行っていく。
- ・集落の活性化のため、地域内外からも農地を利用する者を確保し地域と担い手が一体となって農地を維持していく体制を作っていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・水田について農地バンクへの貸付を進めつつ、農業を担う者への農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	12.8	%	将来の目標とする集積率 14.9 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・協議の結果、集積率については現状維持とする。今後状況が変化すれば担い手への集積について検討する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
・地域内の農業者を担う者を中心に農地中間管理機構を活用して、話し合いの結果をもとに集約化を進めていく。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
・担い手の経営意向を踏まえ、農地利用最適化推進員と調整し、所有者の貸付意向時期に配慮する。
(3) 基盤整備事業への取組
・基盤整備事業の活用にあたっては、地元負担が少なく抑えられるよう行政や関係機関と協議する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
・経営規模の小さな農家であっても、農業を継続する意思のある農家については、関係機関等一体となって営農支援を行う。
・地元農業者の技術支援協力の下、新規就農者の受け入れを積極的に支援する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・高齢化により(株)延岡スカイサービス等による無人ヘリ防除の必要性はさらに高くなっていくため、今後も積極的に活用していく。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒	①鳥獣被害防止対策	☐	②有機・減農薬・減肥料	☒	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☒	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☒	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☐	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①イノシシ、シカの被害は発生している。集落ぐるみで柵の点検を定期的に行っていく。捕獲についても有害捕獲班と連携し、迅速な捕獲を進める。また近年、サルによる果樹や露地野菜の被害が大きくなってきていることにより、集落ぐるみで総合的かつ効果的な鳥獣被害対策(追い払い、捕獲、環境整備、防護柵設置)を実施していく。特に防護柵についてはサル対策を主眼にした複合柵を基本に、効果的な設置を検討する。

③中山間地域に適応したスマート農業の推進(農地維持型)を図る。

⑤生産性や品質の向上を図るとともに、将来にわたり果樹産地の維持に努めていく。

⑤加工品の製造、販売、観光農園等6次産業化を推進する。

⑦新たな遊休農地の発生を防ぎ、農地の多面的機能が発揮されるよう適切に管理する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
						ha	ha		
			別紙のとおり			ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	37経営体		25.9 ha	0 ha		41.5 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2.「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3: 農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4. 作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5: 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	(株)スカイサービス	防除作業	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	認農1	果樹(施設・)	3.1 ha	0 ha	果樹(施設・)	3.2 ha	0 ha	認農1	
2	認農	認農2	水稲,茶,麦	2.2 ha	0 ha	水稲,茶,麦	2.8 ha	0 ha	認農2	
3	認農	認農3	野菜	0 ha	0 ha	野菜	0.6 ha	0 ha	認農3	
4	認農	認農4	水稲,飼料作	1.3 ha	0 ha	水稲,飼料作	1.3 ha	0 ha	認農4	
5	認農	認農5	水稲,飼料作	1.3 ha	0 ha	水稲,飼料作	1.3 ha	0 ha	認農5	
6	利用者	利1	水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.9 ha	0 ha	利1	
7	利用者	利2	水稲,果樹	0 ha	0 ha	水稲,果樹	1 ha	0 ha	利2	
8	利用者	利3	水稲,果樹	1 ha	0 ha	水稲,果樹	1 ha	0 ha	利3	
9	利用者	利4	水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	利4	
10	利用者	利5	水稲	0.6 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	利5	
11	利用者	利6	水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	利6	
12	利用者	利7	水稲,果樹	1.4 ha	0 ha	水稲,果樹	1.4 ha	0 ha	利7	
13	利用者	利8	水稲	1.3 ha	0 ha	水稲	1.3 ha	0 ha	利8	
14	利用者	利9	水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	利9	
15	利用者	利10	水稲,野菜	0.6 ha	0 ha	水稲,野菜	0.6 ha	0 ha	利10	
16	利用者	利11	水稲,飼料作	0.6 ha	0 ha	水稲,飼料作	0.9 ha	0 ha	利11	
17	利用者	利12	水稲	1.6 ha	0 ha	水稲	1.6 ha	0 ha	利12	
18	利用者	利13	水稲,果樹	0.8 ha	0 ha	水稲,果樹	0.8 ha	0 ha	利13	
19	利用者	利14	水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	1.7 ha	0 ha	利14	
20	利用者	利15	水稲,果樹	0.9 ha	0 ha	水稲,果樹	0.9 ha	0 ha	利15	
21	利用者	利16	水稲,果樹	1.5 ha	0 ha	水稲,果樹	2.1 ha	0 ha	利16	
22	利用者	利17	果樹	0 ha	0 ha	果樹	0.9 ha	0 ha	利17	
23	利用者	利18	水稲	1.4 ha	0 ha	水稲	1.4 ha	0 ha	利18	
24	利用者	利19	水稲,果樹	1.6 ha	0 ha	水稲,果樹	1.6 ha	0 ha	利19	
25	利用者	利20	水稲,果樹	0.7 ha	0 ha	水稲,果樹	0.7 ha	0 ha	利20	
26	利用者	利21	水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	利21	
27	利用者	利22	水稲	0.7 ha	0 ha	水稲	1 ha	0 ha	利22	
28	利用者	利23	野菜	0 ha	0 ha	野菜	0.7 ha	0 ha	利23	
29	利用者	利24	水稲,飼料作	0 ha	0 ha	水稲,飼料作	0.8 ha	0 ha	利24	
30	利用者	利25	水稲,果樹	0.1 ha	0 ha	水稲,果樹	2 ha	0 ha	利25	
31	利用者	利26	水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.8 ha	0 ha	利26	
32	利用者	利27	水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	1.7 ha	0 ha	利27	
33	利用者	利28	水稲,果樹	0.8 ha	0 ha	水稲,果樹	0.8 ha	0 ha	利28	
34	利用者	利29	水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	利29	
35	利用者	利30	果樹	0.3 ha	0 ha	果樹	0.3 ha	0 ha	利30	
36	利用者	利31	果樹	0 ha	0 ha	果樹	0.9 ha	0 ha	利31	
37	利用者	利32	野菜	0 ha	0 ha	野菜	0.9 ha	0 ha	利32	